

職員の中から一人も感染者を出さない！

2020/10/28

牟田病院 感染対策室 牟田(文責)、苗村、吉開

●当院の取組み●

<全体>

- ・厳戒態勢実施中
(トリアージ、手指消毒徹底、マスク着用)
- ・原則、面会禁止(許可した人のみ)
- ・不要不急の外出禁止
- ・硬貨・紙幣を消毒
- ・室内換気(3回/日)
- ・便座消毒(使用前後)
- ・送迎車内 換気
- ・出入口の制限
- ・会議は20-30分以内
- ・毎日検温
- ・会議室2部屋開放、
座席間隔拡大
- ・エレベーター使用制限
(極力階段使用・
最大3名までの乗車)
- ・院内コンビニ入店人数制限
- ・職員食堂 座席間隔拡大、
使用後除菌必須、
対面テーブルにパーテーション設置
- ・職員更衣室 数か所に分割移転
- ・事務部門 一部別フロアへ移転
対面デスクにパーテーション設置

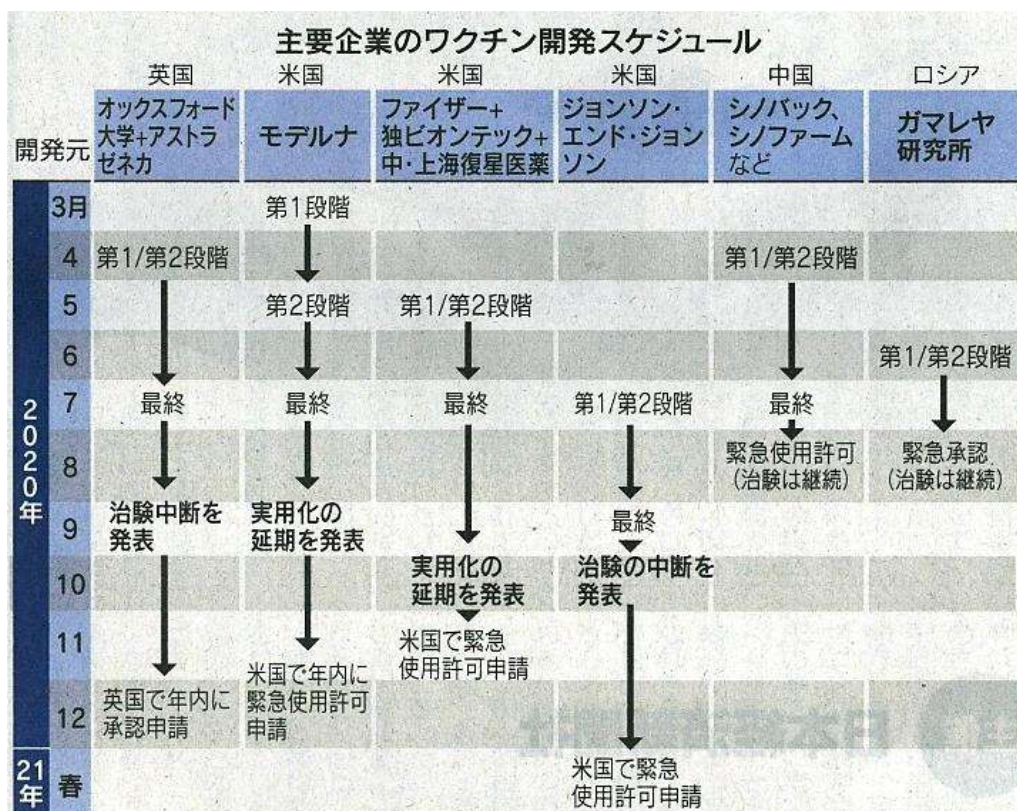
●治療薬・検査薬

薬	米イーライ・リリーのコロナ抗体薬、治験中止 入院患者効果なし	✖
薬	ツインバード社のワクチン保冷库、国際協力機構事業に採択 ワクチンの輸送、保管	◎
薬	田辺三菱製薬、カナダで子会社メディカゴが政府とワクチン供給契約	◎
薬	英アストラゼネカのワクチン、高齢者にも効果 臨床試験(治験)の最終段階で	✳
薬	コロナワクチンの保存や輸送に課題 マイナス80度の冷凍保存必要なものも	△
薬	アストラゼネカ、コロナワクチン治験を世界で再開	✳

▲トピックス▲

福	中洲大通りに希望の提灯ともる「GoTo 商店街」福岡市第1号	✳
日	ワクチン接種無料、閣議決定…政府が健康被害の賠償肩代わり	✳
日	長引くコロナ禍、心のケア重要に 窓口相談相次ぐ	✖
米	米のコロナ新規感染者、最多の1週間に 1日7万人迫る	✖
英	英 コロナ抗体 3カ月で1/4減 免疫持続しない可能性	△
W	欧州はコロナ対応「真剣に加速」を、接触者の追跡不十分=WHO	○

ワクチン開発 足踏み 各社スケジュール遅れを発表



出典: 日本経済新聞

◆新型コロナウイルス感染症 発生状況◆

※参照:厚生労働省報道発表資料等

世界			10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27
世界	感染者数		41,100,702	41,556,125	42,114,797	42,524,673	42,951,860	43,400,879
	死亡者		1,130,236	1,136,136	42,114,797	1,148,990	42,951,860	1,158,895
日本	全国	感染者	95,140	95,887	96,626	97,112	97,511	98,157
		治療中	5,242	5,382	5,650	5,737	5,676	5,659
		退院	88,201	88,796	89,263	89,656	90,108	90,766
		死亡	1,697	1,709	1,713	1,719	1,727	1,732
	福岡県	感染者累計	5,151	5,516	5,161	5,167	5,171	5,175
	福岡市	感染者累計	3,065	3,066	3,068	3,068	3,072	3,075
		1日感染者数	5	1	2	0	4	3
		PCR検査数	502	495	582	120	104	684
		陽性率	1.0%	0.2%	0.3%	0%	3.8%	0.4%
		治療者数	25	21	18	16	19	20
		退院者数	2,986	2,990	2,995	2,997	2,998	3,000
	死亡者数	54	55	55	55	55	55	

★…クラスター関連あり

◆福岡市内新規感染者数◆ (5月1日~10月27日) 計 180日

年齢	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90~	合計	
		52	138	972	511	325	272	177	125	86		51
男	25	72	463	290	205	168	99	67	27	9	1425	2,709
女	27	66	509	221	120	104	78	58	59	42	1284	

<感染経路内訳>

市中		施設		再陽性
市中	濃厚接触	職員	患者	
1631	844	128	109	13
2,475		237		

◆国内感染者・死亡者数

上位都道府県◆

発生地	感染者	死亡者
東京	30,285	451
大阪	12,231	235
神奈川	8,445	166
愛知	5,943	92
埼玉	5,678	105
福岡	5,175	101
千葉	4,864	78

◆海外死亡者数 上位国◆

発生地	人数
アメリカ	225,706
ブラジル	157,397
インド	119,502
メキシコ	89,171
イギリス	45,088

感染リスクが高まる「5つの場面」~1~

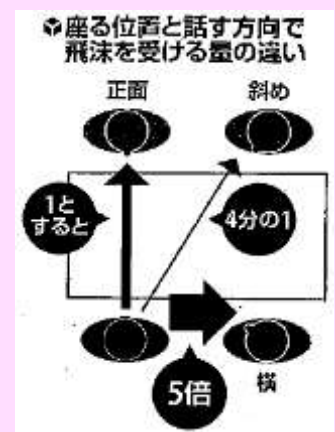
【場面1】 飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- ・特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



感染 リスク を下げながら会食を楽しむ工夫

- ・飲酒をするのであれば、①少人数・短時間で、②なるべく普段一緒にいる人と、③深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で。
 - ・箸やコップは使い回さず、一人ひとりで。
 - ・会話する時はなるべくマスク着用。
 - ・換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で。
 - ・体調が悪い人は参加しない。
 - ・座の配置は斜め向かいに。(正面や真横はなるべく避ける)
- ※右図「座る位置と話す方向で飛沫を受ける量の違い」参照



出典:厚労省 HP、読売新聞